



## 9月 すこやか

令和3年9月1日  
文責：青砥 眞由美

8月は気温の高い日が多く、30度を超える真夏日が半月以上続きましたが、急に気温が下がり、急激な気温差を感じました。寒暖の差が大きくなると、体温を一定に保つため、自律神経の働きが必要以上に活発になります。そのため過剰にエネルギーを消費することになり、体に疲労が蓄積し体調を崩しやすくなります。ひき続き体調管理に気をつけて過ごして下さい。

「秋」といえば読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋と言われていますが、秋になると過ごしやすい気温になるため、自分の好きなことに挑戦しながら楽しんで欲しいと思います。

### 特別療育の様子

～夏休み中の特別療育の様子をご紹介します～

#### ■7月27日、29日『ワークショップ』

昨年まで発達支援センターに通所していた三浦 和実君の祖父の月下さんに来て頂き、ワークショップを行いました。

南側駐車場に1、2m×10mの大きな紙を広げ、綿棒や歯ブラシに墨をつけて、自由に書いて楽しみました。始めは線や絵を描いていましたが、だんだん夢中になってくると伸び伸びと表現し、そのうち自分の手や足を真っ黒に塗る子や、近くにあった石を黒くして石炭作りをする子など、夢中になって楽しむ姿が見られました。月下さんは「危険なこと以外は、規制なく思う存分に楽しむことが、今の子ども達にとって大切な時間になる」とお話をしてくれました。子ども達の楽しそうな笑顔から、満足している様子が伺え、貴重な時間となりました。

#### 特別支援学級についての説明会を実施しました。

発達支援センターに通所している4,5歳児の保護者を対象に、教育委員会 学校教育指導室長の天野 健治氏に特別支援学級についての説明をして頂きました。

特別支援学級の設置について詳しく教えてもらい、就学に向けて、通常学級と特別支援学級のどちらに在籍をしていくのかを考える機会となりました。今後も引き続きお子さんの様子を見ながら、10月の末頃までに保護者の方に決めてもらう流れになっています。説明の後、お母さん方から質問があり、今まで疑問に思っていたことを解決できる場になってもらえたようです。

～お知らせ～

- 9月27日～10月2日の療育の中で、避難訓練を実施します。幼児の療育では、保護者の方も一緒に避難をして頂きたいと思いますので、ご協力を宜しくお願い致します。
- 9月17日に予定していた茶話会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、延期させて頂きます。日程は後日お知らせ致します。
- 9月6日～9月17日まで、星槎道都大学の巖 孝太郎さんの実習受け入れをします。